



(9 号)

発 行

千鷲会
航空自衛隊
千歳基地0B会



千鷲会会長
朝倉 範夫

年のはじめに

会員の皆様、新たな年が皆様にとって意義のある明るい年になります。まずよう祈念いたします。

旧年中のことになりませんが、年頭の挨拶文の原稿や年賀状作成中の時期に、中国の官用機による初の領空侵犯がありました。わが国の領域と主権を守ることに一途に努力を集中

してきた者にとつて静かに見過ごすことはできません。誤って侵犯したものでなく意図的に侵入したことは明らかであり、これは重大なことでもあります。

時あたかも政権を択する国政選挙が行われる時期でありました。政府は「断固として対応していく。防空に万全を期す」としていま

すが、言葉だけの「万全」ではなく、具体策や外交はどのようなになるのでしょうか。固定レーダーの性能限界に

より領域の監視ができなかつたのであれば、ただちに移動式の監視態勢の構築にとりかか

るべきです。この種の侵犯事例は以後恒常化が予想され、相互の戦闘機が対峙するような状況にエスカレートさせてはならないのは勿論ですが、それらを未然に防止するためにも、是正措置は速やかに実施すべきと考えま



謹賀新年

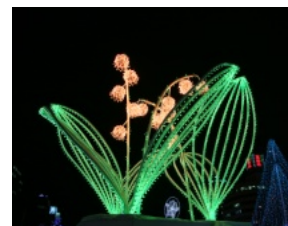
平成二十五

本年も宜しくお願いいたします

外交・安全保障の分野では多くの政党が日米同盟の深化を唱え、領土を守ると主張しました。隣国の弾道ミサイル発射や軍備拡張

と海洋進出など日本の安全保障環境は着実に厳しさを増しています。これらの動きから目をそらすことなく、この一年を国の安全保障問題に意識を集中して過ごしたいと考えます。

会員の皆様のこの一年のご健勝を重ねてお祈りいたします。



札幌ホワイトイルミネーション

千鷲会に感謝状

このほど、東日本大震災の災害派遣活動に従事した隊員に対して、千鷲会が多大な支援をしたことに防衛大臣から感謝状を授与された。



金剛組とサミットはんこ

千鷲会会員

大寺 勉



世界で最も古い企業は日本にあり聖徳太子の飛鳥時代、寺社建築のため578年に金剛組が創られた。以後、1400年に亘り寺社仏閣の設計・施工、城郭や文化造物の復元、修理などを現在も手掛けています。

はんこの歴史は更に古く、後漢の光武帝から57年に漢倭奴国王印を賜ったのを始めとし、公文書から宅急便の受取りまで、日本において繁栄の歴史を綴ってきました。

私は顔と名前はオンラインワンで固のものであるから顔を彫りこんだはんこがあってもいいのでは？と考えておりました。また、徳島県から移住した祖父が「はんこをきれいに押すのは難しい」と生

トに試行錯誤を重ねながら、北海道庁、旭川林産試験場、北海道はんこ組合、木の城たいせつ、荒川区のシリコーン製造会社、木工会社等の支援を受け間伐材であったツリバナ(別称「えりまき」)を成形加工し、どんな角度で押ししても失敗しないくび振りはんこが完成しました。鏡のように、写真から彫り込むので2つと同じものができま

せん。作成しているものは大昔のはんこです。製造する機械は八イテクです。これで間伐材だったツリバナも、パブリシティ権を産み、主伐材に格上げです。

一般的なツゲ材の他、オンコ、ナナカマド、黒檀、角、象牙、チタ

ン等にも加工できます。鳥の鳴かない日があってもハイテクの音が消えることはありません。私のはんこが実現したのもハイテクのお陰でした。

5年前の洞爺湖サミットでは各国首脳にそれぞれの肖像を彫り込んだはんこをお渡しする事ができました。これをマスコミは「サミットはんこ」と紹介してくれました。



肖像を彫り込んだサミットはんこ

現代はインターネットの時代、初音ミクなどはバーチャルの最たるもので世界にファンを広げています。それに対抗するかのよう

にウイリス等、サイバー攻撃も後を断ちません。こうした虚像の世界に對して肖像は実像です。警察庁のおれおれ詐欺対策にも参考として受け入れられました。

洞爺湖サミットをきっかけに、今後ははんこ文化が世界を市場としてお役に立てる事を望みます。

金剛組の歴史に比べたら私は足元にも及びませんが、改良を重ねて名前だけのはんこは用済みとなり、現場に顔を出す意味から皆さんに広く使っていただければ、これ以上の喜びはありません。

【参考】
「超越進国」日本が世界を導く、独走する日本
日下公人HP

趣味の狩猟「クマ防除隊」 千鷲会会員 坂井 守次

皆さんは、クマ防除隊の話聞いた事があるでしょうか？多分ほとんどの方が聞いた事がないと思います。ここでは、このクマ防除隊の紹介をメインに私の趣味である狩猟について触れてみたいと思います。

千歳市クマ防除隊は昭和44年に発生したクマによる死亡事件を直接的契機として設立されて現在に至っており、現在は猟友会千歳支部に所属している会員の中から選出された18人で構成され、千歳市長の委嘱辞令に基づき2年の任期が与えられます。その任務は「クマによる人及び家畜、並びに農作物の被害が発生する恐れのある時は、その危険を排除し、又は警護して地域住民の生活と安全を守る」事が目的です。今年度は幸いな事に、ドンダグ、コクワ、山ブドウ等の山の幸が豊作であった事もあり、出動要請は数日に止まりましたが、昨年度は、桂木、春日町、北斗の市街地に出没して市から出動要請があり、通路のパトロールを警

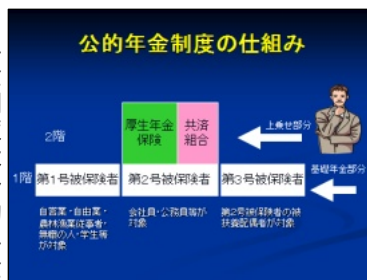
察と共に実施し、同町内に隣接する陸自北部隊の演習地に熊檻を2基設置して毎日シフトを組んで見回りました。又、ここ数年札幌市の街中に現れたマスコミを賑わせたのはご存知のとおりです。最近の傾向として人や車を怖がらない個体「新人類」が多くなっているように感じています。その他に最近その数が増え過ぎて農林被害が増大しているエゾシカに対処する道の計画に従ってエゾシカ個体数調整に協力して実施しています。道東方面ではヘリコプターを含む陸上自衛隊の部隊が出動して話題になったあの作戦の一環です。その任務を達成するために防除隊員は浦臼射撃場まで出掛けて1回の年次射撃を実施して腕を磨いていきます。個人は物は心がけ



いた中2の時に父親に何かの褒美で買って貰った中折れ式空気銃を撃つたのが初体験で、それ以来70歳を超えた現在まで持っている銃はマグナムライフル、散弾銃と強力になり、狙う獲物がリスやスズメから鴨やキジ、シカやクマと大きなモノに変わっただけでやっている事は子供の頃と何にも変わっていない進歩のない自分ですが、飽きもせず今年もまた同じ事をするために、千鷲会の山登りやゴルフ（ライフルと違い狙ったところにタマが行かない）で足腰を鍛えたいと考えています。ただ、この世界でも多聞に漏れず若い後継者が少なく、若くは「猟友会ならぬ老友会」となりつつある現状です。もし、どなたか狩猟や鉄砲に興味を持っていらっしゃる若い人をご存知でしたら知らせて欲しいと思います。

年金の基礎知識について キャリアコンサルタント 芦田 威

会員の中には既に年金受給の方が多いかと思えますが、今後受給する方のために、簡単に年金の概要を説明しましょう。



年金制度は公的年金と私的年金とに分けられ、その中の公的年金制度は20歳以上60歳未満の国民全員が加入する国民年金、一般サラリーマンなどが加入する厚生年金、公務員等が加入する共済年金に分類される。この公的年金制度全体の仕組みは、国民年金が全制度共通の基礎年金を支給し、厚生年金と共済年金がそれに乗せるとなっています。サラリーマンや公務員等は国民年金の第2号被保険者となり、第2号被保険者の被扶

養配偶者（専業主婦等）は国民年金の第3号被保険者といい、それ以外の自営業、学生等は第1号被保険者と言います。（この名称は大切です。）年金の給付は給付事由により「老齢（退職）・障害・遺族」のいずれかを支給されます。本来、退職共済年金は65歳から支給されるのが原則となっていますが、特別により「特別支給の退職共済年金」が誕生日によって支給されます。（昭和36年4月1日までに出生）

年金支給開始年齢

年齢	制度	支給開始年齢
65歳	国民年金	65歳
65歳	厚生年金	65歳
65歳	共済年金	65歳
65歳	特別支給の退職共済年金	65歳
65歳	特別支給の国民年金	65歳
65歳	特別支給の国民年金	65歳
65歳	特別支給の国民年金	65歳
65歳	特別支給の国民年金	65歳
65歳	特別支給の国民年金	65歳

この「特別支給の退職共済年金」は65歳に達した時点で受ける権利が消滅し、請求により本来支給の退職共済年金が新たに決定されます。なお「特別支給の退職共済年金」の受給には、開始2か月前に、本人が退職時の基地等の共済組合支部に連絡し、手続きが必要となります。

また、老齢基礎年金は、60歳からの繰上げ支給70歳からの繰下げ支給もできます。ただし、繰上げ支給を受けると減額及び保障が一部制限されます。繰上げの支給の場合と65歳からの支給の場合を比較し、総額が同額になるには76歳8ヶ月となっています。（経済状況による）

今後、年金を受給される方は、現在の収入家庭の状況等によってそれぞれ環境が違います。最適な将来の生活設計に向けて、再度受給金額を確認してみてください。



新春の集い

平成25年 新春の集いの予定
日時 2月22日（金）7時から会場 榎パトナーズ（旧工アポートホテルアネックス）
会費 5,000円
今月末に案内状を送付します。多数のご参加をお待ちしています。

会員の状況 (平成23年1月1日現在)

正会員	674名
賛助会員	
団体	15社
個人	13名

各紹介

- 新入会員
北向 洋行（団監理部）
若山 勇（救難隊）
内田 吉信（1輪空隊）
田中 勝美（3高群本）
足立 洋（整群本）
小野 光正（3高群本）
久保田和信（団人事部）
秋本 宏稜（飛勤隊）
坂爪 忠道（援護室）
林 政俊（管理隊）
物故会員
東畑 邦男（桂木）
汲田 信夫（住吉）
中尾 知（住吉）
田中 保人（恵み野）

事務局からお知らせ

「千鷲会だより」は会員皆様方を紹介いたします。趣味、ボランティア、随筆、エピソード等、何でも結構です。また、他薦自薦も大募集しております。

投稿先及び問合せ先
榎 (42) 0295
国井 (28) 4302
芦田 (26) 4053
鶴 (22) 7645